「更生保護女性の会」絵本の読み聞かせ(2月14日)



今回は年長さんが聞きました。読んでいただいた方からは次のような感想を聞くことができました。「だんだんと前に出てくるくらい一生懸命に聞いてくれうれしかった。」「『私も毎日お姉ちゃんと喧嘩するよ。』『雪だるまもかまくらも作ったよ。』等、絵本から自分のことにつないでたくさん話をしてくれてかわいかった。」

「ひな人形」と「蛇の置物」をいただきました

前理事長の武井牧男さんとその奥様が園にみえました。そして、今回は奥様が作られたかわいい「ひな人形」をいただきました。日年にちなんだ「蛇の置物」も以前にいただいたものです。

どちらも毎年手作りしては、下牧こども園に足を 運んで「よかったら、園で飾ってください。」と 温かい言葉をかけてくださいます。子どもたちも、 ちょうどひな人形作りに取り組んでいる最中で、見 つけると足をとめて覗き込むように観察する子も います。



古田様 長い間、絵葉書をとおしての

園児たちとの温かいふれあい活動ありがとうございました

先日、古田富子さんが、今年度をもってこれまでの活動を終わりにしたいと挨拶にみえました。20年来にわたって、園の子どもたちは古田さんと一緒に、自然を描いたり自然を生かして作ったりの活動を行っています。そして、この日「私の最後の仕事として思いのままに描いたものです。」とたくさんの絵葉書に彩られた大きな額を園に贈呈して下さました。「わたしのさんぽみち」とタイトルが綴ってありました。子どもたちも集まってきて、



絵葉書を見ながら、にこやかな談笑の時間を過ごしました。子どもたちがお部

屋にもどった後、「なんかすっきりしました。」「子どもたちから元気 をもらった感じです。」とにこやかに話してくださいました。

長い間、子どもたちに温かい心を惜しみなく注いでくださり、本 当にありがとうございました。これからも、いつでもこども園にお 寄りください。